

令和5年第5回

久山町議会 1 2 月定例会

一 般 質 問 通 告 書

質問順		議員氏名
1 2 月 6 日 (水)	1	佐伯 勝宣
	2	久芳 正司
	3	阿部 哲
	4	本田 光
1 2 月 7 日 (木)	5	阿部 恒久
	6	山野 久生
	7	荒巻 時雄

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月6日(水) 9時30分～

質問順1番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 中学校給食導入問題	6月議会、昼食の意識調査で生徒・保護者に昼食意識のアンケート調査を実施してはと質問した。その後、実施の検討はなされているか。	教育長
2. 課税誤りと役場機構の問題	① 固定資産税574万6,600円の還付が発生した件。土地の認定(画地・雑種地)の誤りが起因し、補正率の適用を間違ったとの理解でよいか。その元々の発生の原因・経緯・経過はどうだったのか。 ② 地方税法第417条「重大な錯誤」の案件であり、町長が全員協議会開催を求めるべきはずだが。 ③ 還付金の積算根拠は。担当者の処分の議論はどうなっているのか。	町長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月6日(水) 9時30分～

質問順2番

久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 学校施設のトイレについて	過去の定例会において、教育施設のトイレを洋式便座に改修し、温かい便座にできないか質問してきた。9月定例会では、山田小学校の全ての洋式トイレに温かい便座を設置し、久山中学校とけやきの森幼稚園の多目的トイレにそれぞれ1基を設置したとの答弁を受けた。 その後の設置状況について尋ねる。	教 育 長
2. 県道福岡直方線の歩道拡幅について	9月定例会における歩道拡幅に関する一般質問に対し、都市整備課長から、福岡県に拡幅要望を行った旨答弁を受けた。 その後の県土整備事務所との協議について尋ねる。	町 長
3. 町内のため池の堤防管理について	① 町内のため池の数は、区単位でそれぞれ何箇所あるのか。 ② ため池における区単位での堤防の草刈り等の管理は、どのように行われているか。 ③ 管理作業中にけがをした場合などの事故補償はどのようにになっているか。	町 長
4. 久山町役場入口交差点に接した町有地について	県道35号線久山町役場入口交差点に接した緑地帯の整備について、令和3年9月定例会において一般質問した。町長の答弁は、町の置かれている状況を含めた上で再検討の時間をいただきたいというものであった。この土地の美観や有効活用について、その後どうなったか。	町 長
5. 旧山田幼稚園跡地を中心とした総合的整備について	町民の誰もが楽しめる憩いの園を提案したい。旧山田幼稚園跡地と河川・遊歩道・近隣の森林を活用した町民の誰もが楽しめる憩いの園と、小松ヶ丘住宅地の安全を守る迂回路など総合的整備について考えはあるのか尋ねる。	町 長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月6日(水) 9時30分～

質問順3番

阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の 相 手
1. 公共施設(道路・水路・公園・農業用水路・農業用排水路・ため池・堤防)の雑草の除去と管理について	<p>今年度は例年になく高温日が続き、米の収穫が減少した一方、雑草が異常に繁茂しており、除去と管理がされていない所もある。</p> <p>そこで次の点について問う。</p> <p>① 道路愛護デーなどで一部集落内の除草はされているが、町全体には行き届いておらず、カズラなどが絡みついた箇所が多く見受けられる。道路・水路・公園などの管理についての考えは。</p> <p>② 農地法第3条および利用権設定などによる町外の耕作者は全体の何%か。</p> <p>③ 他町においては、農業用施設等工事に係る受益者負担金制度はあるのか。</p> <p>④ 耕作放棄地や町外者の耕作する農地などにおいて、農道・農水路・ため池・堤防ののり面などの除草ができていない箇所についての考えは。</p> <p>⑤ 農地法第3条や利用権設定許可時の管理条件および転用申請時における周辺の土地管理についての考えは。</p>	町 長
2. 交通安全対策の視点から見る町内道路の車両の流れについて	<p>9月定例会において、県道猪野土井線の下山田・上山田地区における道路の一旦停止標識の問題について質問した。また、県道福岡直方線では頻繁に渋滞が発生しており、バイパスである県道猪野篠栗線・猪野土井線ではなく町道が抜け道に使われている状況である。</p> <p>町民を交通事故の危険から守るためには、「県道は幹線道路、町道は生活道路」という車両の流れが必要だが、町はどう考えるか。</p>	町 長
3. 公共交通(イコバス)の利用改善・促進を見据えた新宮町への接続について	<p>JR篠栗駅を拠点とした公共交通体系が定着してきたが、高校生の通学をはじめ通勤や買い物など利便性向上のために、福岡都市圏等への移動手段を拡大する必要があると考える。そこで、イコバスの利用改善・促進を図るために、新宮町への接続を検討してはどうか。</p>	町 長
4. 草場地区の住環境整備について	<p>桜の丘住宅の皆さんが地域に溶け込まれ、夏祭りが盛大に行われたと聞いている。また、何軒かの建て替えも進んでいる。一方で、以前からある棟続きの住宅地などでは、下水道や道路など、住民の暮らしに必要な施設整備や、建物老朽化に伴う建て替えの見通しが立たない状況である。これらの住環境整備はある程度町が関与しなければ進まない問題だと考えるが、計画年次はどうか。</p>	町 長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月6日(水) 9時30分～

質問順4番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の 相 手
1. 子ども医療費「高校卒業まで」の助成を	<p>子ども医療費「高校卒業まで」の助成について、去る3月議会でも質問。本来は国の制度創設が必要だと考える。今、若者の子育てと定住促進にもつながり、住民の命と健康を守る立場から糟屋地区市町長協議会、糟屋郡町長会、一般社団法人粕屋医師会等々で協議してほしいとの質問に対して町長は、糟屋地区市町長協議会においても、本年2月時点で見直しに向けて検討を行うことを、今共有している。ただし、医療費の支援内容、制度設計、関係機関との協議に時間を要するので、現在、令和6年度4月から行えるように、糟屋地区担当部局で本年4月から協議を開始することになっていると答弁。</p> <p>去る9月議会で糟屋郡内では、子ども医療費支給制度を医療費自己負担額を小学校就学前まで入院・通院とも無料、小中学生は入院は無料となることが決まった。しかし、通院に関しては、一部自己負担があり、今後、改善すべき点もある。古賀市では、9月議会で子ども医療費無償化「18歳まで入院・通院とも」を来年度4月から実施することが決まっている。糟屋郡での取り組みと見直しについて、町長に尋ねたい。</p>	町 長
2. 久山町上久原土地 区画整理事業について	<p>① 去る9月議会での質問に対して町長は、未施工箇所の特定について、施行者は久山町上久原土地区画整理組合であるので、それを出していただくことが一つだと考えると答弁。また、許認可を出した福岡県に対して、指導監督を強く求めたいとの議会質問があったことは伝えてほしいとの問いに対して町長は、議員の一部からそういう発言があったことは、県に伝えられる旨の答弁。県の対応はどうだったのか。町長に尋ねたい。</p> <p>② 現状を見ると、次年度への延長手続きを本年度内に、久山町を経由して福岡県へ提出しなければならない可能性があるのではないのか。</p> <p>従って、延長、延長の連続ではなく、同組合とコンサルタント会社が責任を果たし収束するように、例えば久山町上久原土地区画整理事業の完成までに必要な費用負担に関する覚書の締結等々、本案件に責任を果たすよう県の指導、アドバイスを受けて、町も一組合員として、真摯に受け止め協議すべきであると考えますがどうなのか。</p>	町 長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月6日(水) 9時30分～

質問順4番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 上久原地区の観光交流センター(道の駅・食のひろば)事業計画断念で残った町有地は	上久原地区の観光交流センター(道の駅・食のひろば)事業計画断念で残った町有地 5,040 m ² 、購入費 56,074,800 円の土地活用について、今後の計画はどうなっているか。	町長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月7日(木) 9時30分～

質問順5番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. シニアチャレンジ応援事業の進捗状況について	<p>町は、70歳以上の方の外出のきっかけづくりや心身の健康維持として、継続できる趣味づくりにもチャレンジしていただくために、イコバス無料券とチャレンジ応援クーポンを合わせて、一人あたり8,400円相当を支給している。イコバス無料券は、24枚で2,400円相当である。チャレンジ応援クーポンは、最大500円引きで利用できるクーポン券12枚で6,000円相当である。</p> <p>本事業の予算は290万円計上されており、一人あたり8,400円相当の補助ということで、345人程度の申請があるものと想定していることになる。</p> <p>① 直近の申請者数は何人で申請率は何%か。 ② イコバス無料券を申請された方の内、直近の利用率は何%か。 ③ 発行済みのチャレンジ応援クーポンの内、直近の利用枚数は何枚か。その内訳として、五つの施設(ユナイテッド・シネマ・トリアス久山、コロケ倶楽部トリアス久山、ピアジェフィットネス、レスポアール久山、久山ケイマンゴルフクラブ)ごとの利用枚数は何枚か。 ④ 年度末に向けた取り組みは。</p>	福祉課長
2. 久山町電子決済システム導入支援事業の進捗状況について	<p>町は、町内の事業者において、令和5年4月1日以降にキャッシュレス決済を提供する事業者と新規の契約を行う者を対象に、久山町電子決済システム導入支援金としてキャッシュレス決済手数料に要する費用の一部を支給するとして、500万円の予算を計上している。1事業者の支給限度額は10万円なので、50事業者が満額の補助を受けられる予算規模である。</p> <p>① 直近の申請事業者数は何件で、支給支援金はいくらか。 ② 直近の申請事業者数についてどのように評価しているのか。 ③ 年度末に向けての見込みと取り組みは。</p>	産業振興課長
3. 企業版ふるさと応援寄附金の応募状況について	<p>町は、本年度予算の歳入として、企業版ふるさと応援寄附金300万円を計上している。しかしながら、カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブのまちづくりをあげて、企業版ふるさと応援寄附金の対象プロジェクトとして(1)プロジェクトの推進と波及性向上事業400万円(2)公共施設緑化事業200万円(3)ひさやまてらこや+(プラス)事業80万円(4)子育てつながる公園づくり事業500万円(5)生徒がつくる中学校図書館事業1,900万円(6)DX推進事業4,000万円、合計7,230万円を予定している。</p>	町長 経営デザイン課長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月7日(木) 9時30分～

質問順5番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>① プロジェクトへの企業の応募状況はどうか。</p> <p>② (1)から(6)の事業の財源は一般財源であったが、企業版ふるさと応援寄附金でまかなえたところの一般財源はどのように処理するのか。</p> <p>③ 6月定例会で、カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブのまちづくりは、久山町のブランド化の取り組みとの答弁があったが、キャッチフレーズやロゴマーク等は検討しているのか。</p>	

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月7日(木) 9時30分～

質問順6番

山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小中学校における「食育」の推進と「学校給食」について	<p>わが国では、近年、偏った栄養摂取や朝食の欠食など食生活の乱れに起因する肥満・痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化している。</p> <p>こうした現状を踏まえ、文部科学省では、食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成17年に食育基本法を制定し、翌平成18年には、第1次食育推進基本計画を策定した。その中で、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要とされている。</p> <p>さらに、栄養教諭制度の円滑な実施をはじめとした食に関する指導の充実に取り組み、また、学校における食育の生きた教材となる学校給食の充実を図るため、より一層の地場産品の活用や米飯給食の充実を進めているとなっている。(文部科学省ホームページより)</p> <p>町長も今年6月議会一般質問の答弁の中で「食育」は大事であるとし、町では「農業」などさまざまなものを関連付けて検討していくことが大切だと話されていた。</p> <p>そこで、以下の2点を尋ねたい。</p> <p>① 現在の小中学校における「食育」の取り組み状況は。</p> <p>② 学校給食における町内の地場産品の活用は。</p>	町長

令和5年第5回久山町議会12月定例会 一般質問通告書

令和5年12月7日(木) 9時30分～

質問順7番

荒巻 時雄

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 防災対策について	<p>わが久山町は幸いにも、今まで大きな災害は起きていない。しかし、気象の大きな変化が生じている近年、特に風水害や洪水に対する備えが必要と考える。</p> <p>そこで、次の事項について問う。</p> <p>① 全戸にハザードマップが配布されたが、この見方や予備知識・避難時の状況判断等、町民への説明の徹底が必要ではないのか。</p> <p>② 指定避難所として19施設が示されているが、洪水時には適さない場所もあると思われる。どのような基準で定められているのか。</p> <p>③ 県による久原川の河床掘削や井堰の取り壊し、また、中間橋脚のない久保橋の町による新設で、流水速度・流量等が改良されているが、下久原公民館の避難場所としての見直しはできないのか。</p> <p>④ 防災専門官による出前講座等で防災意識を高めてもらっているが、一人で避難できない人への手助け・連絡網の必要性・避難時必需備品等については、実地訓練で再認識し、防災意識を養う必要がある。いつからどのような計画を持って進めるのか。</p> <p>⑤ 民間に協力していただく対策として、避難場所・緊急食料品・薬品・運搬方法等は、現在どのようなことを要請し、どの程度の協定がなされたか。また、今後の方針は。</p>	町長 総務課長